

平成22年9月1日 開会  
平成22年9月24日 閉会  
(平成22年第3回定例会)

# 南丹市議会会議録

南丹市議会事務局



南丹市告示第166号

平成22年第3回南丹市議会9月定例会を次のとおり招集する。

平成22年8月25日

南丹市長 佐々木 稔納

記

1. 期 日 平成22年9月1日

2. 場 所 南丹市議会議場

---

○開会日に応招した議員

山下秋則	木戸徳吉	林 茂
大町 功	今西不悖	森 烏次
川勝眞一	山下澄雄	川勝儀昭
松尾武治	谷 幸	廣瀬孝人
矢野康弘	橋本尊文	森 嘉三
仲村 学	村田正夫	仲 絹枝
高野美好	大西一三	井 尻 治
小中 昭		

---

○応招しなかった議員

なし

---

---

## 平成22年第3回南丹市議会9月定例会会議録（第1日）

平成22年9月1日（水曜日）

---

### 議事日程（第1号）

平成22年9月1日 午前10時開議

- 日程第1 会議録署名議員の指名  
日程第2 会期の決定について  
日程第3 議案第68号から議案第75号まで（提案理由説明）  
日程第4 議案第76号から議案第85号まで（提案理由説明）
- 

### 本日の会議に付した事件

- 日程第1 会議録署名議員の指名  
日程第2 会期の決定について  
日程第3 議案第68号 南丹市過疎地域自立促進市町村計画の策定について  
(市長提出)  
議案第69号 平成22年度南丹市一般会計補正予算(第2号) (市長提出)  
議案第70号 平成22年度南丹市国民健康保険事業特別会計補正予算  
(第2号) (市長提出)  
議案第71号 平成22年度南丹市老人保健事業特別会計補正予算(第1号)  
(市長提出)  
議案第72号 平成22年度南丹市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)  
(市長提出)  
議案第73号 平成22年度南丹市簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)  
(市長提出)  
議案第74号 平成22年度南丹市下水道事業特別会計補正予算(第2号)  
(市長提出)  
議案第75号 平成22年度南丹市後期高齢者医療事業特別会計補正予算  
(第1号) (市長提出)  
日程第4 議案第76号 平成21年度南丹市一般会計歳入歳出決算認定について  
(市長提出)  
議案第77号 平成21年度南丹市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算  
認定について (市長提出)  
議案第78号 平成21年度南丹市老人保健事業特別会計歳入歳出決算認定  
について (市長提出)

- 議案第79号 平成21年度南丹市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定  
について (市長提出)
- 議案第80号 平成21年度南丹市市営バス運行事業特別会計歳入歳出決算  
認定について (市長提出)
- 議案第81号 平成21年度南丹市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定  
について (市長提出)
- 議案第82号 平成21年度南丹市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定に  
ついて (市長提出)
- 議案第83号 平成21年度南丹市土地取得事業特別会計歳入歳出決算認定  
について (市長提出)
- 議案第84号 平成21年度南丹市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決  
算認定について (市長提出)
- 議案第85号 平成21年度南丹市上水道事業会計決算認定について  
(市長提出)

---

**出席議員 (22名)**

1番 山下 秋 則	2番 木 戸 徳 吉	3番 林 茂
4番 大 町 功	5番 今 面 不 悖	6番 森 為 次
7番 川 勝 眞 一	8番 山 下 澄 雄	9番 川 勝 儀 昭
10番 松 尾 武 治	11番 谷 幸	12番 廣 瀬 孝 人
13番 矢 野 康 弘	14番 橋 本 尊 文	15番 森 嘉 三
16番 仲 村 学	17番 村 田 正 夫	18番 仲 絹 枝
19番 高 野 美 好	20番 大 面 一 三	21番 井 尻 治
22番 小 中 昭		

---

**欠席議員 (なし)**

---

**事務局出席職員職氏名**

事務局 長	勝 山 秀 良	局 長 補 佐	今 西 均
係 長	西 田 紀 子	主 査	長 野 久 好

---

**説明のため出席した者の職氏名**

市 長	佐々木 稔 納	副 市 長	松 田 清 孝
教 育 長	森 榮 一	総合政策担当部長 兼総合政策室長	大 野 光 博
総 務 部 長	上 原 文 和	企画管理部長	井 上 修 男

市民部長	西村良平	福祉部長 兼福祉事務所長	永塚則昭
農林商工部長	神田衛	土木建築部長	山内明
上下水道部長	和久田哲夫	教育次長	東野裕和
会計管理者 兼出納課長	小寺貞明	八木支所長	川勝芳憲
日吉支所長	榎本泰文	美山支所長	小島和幸

---

### 午前10時00分開会

**○議長（井尻 治君）** それでは皆さん、おはようございます。

ご参集、ご苦勞に存じます。

ただいまの出席議員は22名であります。

これより、平成22年第3回南丹市議会9月定例会を開会いたします。

定足数に達しておりますので、これより、ただちに本日の会議を開きます。

日程に入るに先立って、ご報告いたします。

市長より、地方自治法第243条の3第2項の規定に基づく南丹京丹波地区土地開発公社ほか各法人の経営状況報告書12件と、地方自治法第180条の規定に基づく議会の委任による専決処分報告2件、さらに平成21年度南丹市上水道事業会計継続費精算報告書が提出されております。

また監査委員から、地方自治法第235条の2第3項の規定に基づく例月出納検査結果報告がまいっており、写しをお手元に配布しておきましたので、お調べおき願います。

また閉会中の議員派遣をお手元に配布しておきましたので、ご覧おき願います。

次に、本定例会における理事者出席要求につきましては、お手元配布の文書のとおり要求しておきましたので、ご覧おき願います。

次に、7月1日付で副市長に松田清孝氏が就任されておりますので、これより挨拶を受けることとし、続いて同じく、7月1日付で人事異動がありましたので、部長級の紹介も併せて受けることといたします。

佐々木市長。

**○市長（佐々木 稔納君）** おはようございます。

ただいま議長よりお許しをいただきましたので、去る6月議会におきましてご同意をいただき、本年7月1日付で副市長に任命いたしました松田清孝を紹介いたします。なお、本年7月1日付で人事異動をいたしました部長級につきましては、副市長より紹介させますので、よろしくお願いを申し上げます。

**○副市長（松田 清孝君）** 改めまして、おはようございます。

松田清孝でございます。7月1日付で佐々木市長より副市長を選任いただきました。

元より微力ではありますが、誠心誠意この任にあたってまいりたいと存じておりますので、議員の皆様のさらなるご指導、ご鞭撻を賜りますよう、何とぞよろしくお願いを申し上げます。

それでは、引き続きまして、7月1日付で人事異動をいたしましたので、その部長級を紹介させていただきます。

総務部長の上原文和でございます。

- 総務部長（上原 文和君）** 上原でございます。どうぞよろしくお願いします。
- 副市長（松田 清孝君）** 企画管理部長の井上修男でございます。
- 企画管理部長（井上 修男君）** 井上でございます。どうぞよろしくお願いを申し上げます。
- 副市長（松田 清孝君）** 市民部長の西村良平でございます。国保医療課長の兼務を解きました。
- 市民部長（西村 良平君）** 引き続き大変お世話になりますが、どうぞよろしくお願いいたします。
- 副市長（松田 清孝君）** 福祉部長兼福祉事務所長の永塚則昭でございます。子育て支援課長と教育委員会事務局職員の兼務を解きました。
- 福祉部長（永塚 則昭君）** お世話になります。よろしく申し上げます。
- 副市長（松田 清孝君）** 土木建築部長の山内明でございます。住宅課長の兼務を解きました。
- 土木建築部長（山内 明君）** 山内でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。
- 副市長（松田 清孝君）** 上下水道部長の和久田哲夫でございます。
- 上下水道部長（和久田 哲夫君）** 和久田でございます。どうぞよろしくお願いいたします。
- 副市長（松田 清孝君）** 会計管理者兼出納課長の小寺貞明でございます。
- 会計管理者兼出納課長（小寺 貞明君）** よろしく申し上げます。
- 副市長（松田 清孝君）** 八木支所長の川勝芳憲でございます。八木支所地域総務課長の兼務を解きました。
- 八木支所長（川勝 芳憲君）** 引き続き、よろしくお願いいたします。
- 副市長（松田 清孝君）** 日吉支所長の榎本泰文でございます。日吉支所地域総務課長の兼務を解きました。
- 日吉支所長（榎本 泰文君）** 榎本でございます。引き続き、よろしくお願いいたします。
- 副市長（松田 清孝君）** 美山支所長の小島和幸でございます。美山支所地域総務課長の兼務を解きました。
- 美山支所長（小島 和幸君）** 引き続き、どうぞよろしくお願いします。
- 副市長（松田 清孝君）** 以上でございます。何とぞよろしくお願いを申し上げます。

○議長（井尻 治君） 以上で、報告を終わります。

---

### 日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（井尻 治君） これより日程に入ります。

日程第1「会議録署名議員の指名」を行います。

会議録署名議員は、3番、林茂議員、13番、矢野康弘議員を指名いたします。

---

### 日程第2 会期の決定について

○議長（井尻 治君） 日程第2「会期の決定について」を議題といたします。

お諮りします。

本定例会の会期は、本日より9月24日までの24日間といたしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（井尻 治君） ご異議なしと認めて、さよう決めます。

---

### 日程第3 議案第68号から議案第75号まで

○議長（井尻 治君） 次に、日程第3「議案第68号から議案第75号まで」を一括して議題といたします。

提案者から提案理由の説明を求めます。

佐々木市長。

○市長（佐々木 稔納君） 本日ここに、平成22年第3回南丹市議会9月定例会を招集させていただきましたところ、議員の皆様方にはご出席をいただき、厚く御礼を申し上げます。

それでは、ただいま上程いただきました議案第68号から議案第75号の議決を求める件につきまして、ご説明を申し上げます。

まず議案第68号、南丹市過疎地域自立促進市町村計画の策定につきましては、平成12年4月1日から平成22年3月31日までの10年間の時限立法で制定されておりましたが、過疎地域自立促進特別措置法が本年3月の改正により、平成28年3月31日まで延長されたことに伴い、6年間の過疎地域自立促進市町村計画を定めようとするものであり、同法第6条第1項及び地方自治法第96条第2項の規定により、議会の議決すべき事件を定める条例第2条第2号の規定により、議会の議決を求めるものであります。

続きまして、平成22年度南丹市一般会計及び特別会計補正予算につきまして、一括してご説明申し上げます。

まず、議案第69号、平成22年度南丹市一般会計補正予算（第2号）につきましては、既定の歳入歳出予算総額に歳入歳出それぞれ10億5,833万2,000円を追



加し、歳入歳出予算総額を208億7,551万円にしようとするものでございます。今回の補正につきましては、「南丹市総合振興計画」の着実な実行を考える中で、私の掲げました四つの政策の実現に向けた取り組みと南丹市独自の地域経済対策の関連予算を計上いたしております。特に地域経済対策は緊急を要するものとして、平成20年度から国の地域活性化臨時交付金による事業を実施いたしておりますものの、依然として厳しい経済状況が続いており、地元業者への発注を原則に取り組みでまいりたいと考えておるところでございます。また、将来の南丹市の地域振興を図る財源確保として、合併特例債を活用した基金積立を行うための予算も計上いたしております。その他、全体的には繰越金の決定、補助内示等に伴う事業費の組み替えなどを中心に計上いたしております。

主な内容につきまして、予算に関する説明書に沿って歳出からご説明を申し上げます。

総務費では、企画費で合併特例債を活用した活性化推進基金積立金に4億円、地域振興費で地域振興関連施設管理運営費に133万7,000円、諸費で平成21年度の決算剰余金のうち地方財政法第7条の規定による財政調整基金積立金に2億885万2,000円、地域経済対策費で地域経済対策事業に3,941万6,000円などを合わせて6億4,509万9,000円を計上いたしております。

民生費の社会福祉費では、社会福祉総務費で災害見舞金事業に220万円、高齢者福祉費で介護保険サービス実施施設等整備事業に289万7,000円、高齢者等除雪対策事業に150万円、後期高齢者医療費で後期高齢者医療事業に600万円、地域経済対策費で292万2,000円、児童福祉費では児童福祉総務費で母子生活支援事業に403万円、地域子育て創生事業に1,216万3,000円、児童福祉施設費で保育所改修事業に3,925万2,000円、地域経済対策費で519万8,000円など、合わせて8,347万円を計上いたしております。

衛生費では、予防費で予防接種事業に273万円、地域経済対策費で6,890万円など、合わせて7,174万4,000円を計上いたしております。

農林水産業費では、農業振興費で担い手育成事業に360万円、共に育む「命の里」事業に655万円、戸別所得補償制度導入推進事業に212万円、換地清算金で土地改良事業・池ノ内地区換地仮清算金に6,360万円、地域経済対策費で426万7,000円など、合わせて7,904万円を計上いたしております。

商工費では、観光振興費で観光宣伝事業に40万円を計上いたしております。

土木費の道路橋梁費では、地域経済対策費で8,073万円、住宅費では地域経済対策費で1,500万円など、合わせて9,583万円を計上いたしております。

教育費の教育総務費では、事務局費で山村留学事業に117万3,000円、小学校費では、小学校管理費で小学校施設管理運営費に146万3,000円、小学校教育振興費で就学援助事業に171万3,000円、地域経済対策費で742万円、中学校費では、中学校管理費で中学校改修事業に650万円、中学校教育振興費で就学援助事業

に278万円、地域経済対策費で1,130万円、社会教育費では、文化財保護費で重伝建地区保存修理補助事業に126万2,000円、地域経済対策費で852万3,000円、保健体育費では、学校給食費で学校給食施設管理運営費に265万8,000円、地域経済対策費で3,987万9,000円など、合わせて7,884万9,000円を計上いたしております。

次に、これら歳出をまかないます歳入につきまして、主な財源のご説明を申し上げます。

地方交付税では、普通交付税の額が決定いたしましたので、予算額との差額8億3,209万7,000円を計上いたしております。

使用料及び手数料では、山村留学センター使用料97万4,000円の減額などを計上いたしております。

国庫支出金では、母子生活支援施設入所措置費負担金に166万円、地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金に289万7,000円などを計上いたしております。

府支出金では、後期高齢者医療保険基盤安定負担金（拠出金）に450万円、地域子育て創生事業補助金に1216万1,000円、京都府緊急雇用対策基金事業費補助金に350万1,000円、省エネ・グリーン化推進地域エコ活動支援事業補助金に1,300万円、子宮頸がん予防接種事業補助金に136万5,000円、共に育む「命の里」事業補助金に655万円などを計上いたしております。

繰入金では、普通交付税等による一般財源が確保できましたので、まちづくり整備基金繰入金5,640万円、スプリングスひよし管理運営基金繰入金5,919万2,000円をそれぞれ減額いたしております。

繰越金では、前年度繰越金3億1,770万2,000円を計上いたしております。

諸収入では、公用車の事故等にかかる事故等賠償金に206万円、府道改良工事に伴う建物等移転補償収入に133万7,000円、戸別所得補償制度導入推進事業助成金に212万円、土地改良事業・池ノ内地区仮清算金に6,360万円などを計上いたしております。

市債では、合併特例債を活用した活性化推進基金積立事業債に3億8,000万円の計上をいたしております。また、普通交付税等による一般財源の確保と起債制限の関係で、まちづくり整備事業債で1,860万円、林道整備事業債で340万円、道路橋梁整備事業債で1億1,060万円、河川整備事業債で1,800万円、街路整備事業債で2億2,360万円、公園整備事業債で1,710万円、消防施設整備事業債で660万円、臨時財政対策債で7,770万円をそれぞれ減額いたしております。なお、第2表、地方債補正におきまして、これらの変更をいたしております。

以上が、平成22年度南丹市一般会計補正予算（第2号）の主な内容でございます。

次に、議案第70号、平成22年度南丹市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）について、ご説明を申し上げます。

平成22年度南丹市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）は、既定の歳入歳出予算総額に歳入歳出それぞれ4,168万5,000円を追加し、歳入歳出予算総額を34億8,953万7,000円にしようとするものでございます。

主な内容といたしましては、歳出では、本年度の納付額が確定いたしました関係で、老人保健拠出金に312万6,000円、基金積立金で3,150万円、償還金で過年度療養給付費等負担金返還金768万1,000円を計上いたしております。歳入では、国税の本算定等に伴い、国民健康保険税を7,450万円減額するとともに、療養給付費等交付金の過年度分で982万7,000円、基金繰入金で4,256万5,000円、前年度繰越金で6,277万円などを計上いたしております。

以上が、平成22年度南丹市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）の内容であります。

次に、議案第71号、平成22年度南丹市老人保健事業特別会計補正予算（第1号）につきまして、ご説明申し上げます。

平成22年度南丹市老人保健事業特別会計補正予算（第1号）は、既定の歳入歳出予算総額に歳入歳出それぞれ2,258万8,000円を追加し、歳入歳出総額を2,918万8,000円にしようとするものであります。

主な内容といたしましては、歳出では諸支出金で、府支払基金への償還金343万3,000円、予備費で1,915万5,000円を計上いたしております。歳入では、前年度繰越金2,204万1,000円などを計上いたしております。

以上が、平成22年度南丹市老人保健事業特別会計補正予算（第1号）の内容であります。

次に、議案第72号、平成22年度南丹市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）につきまして、ご説明申し上げます。

平成22年度南丹市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）は、既定の歳入歳出予算総額に歳入歳出それぞれ5,670万9,000円を追加し、歳入歳出予算総額を30億4,405万9,000円にしようとするものであります。

主な内容といたしましては、歳出では平成21年度の介護給付費の確定に伴い、3,171万3,000円を介護給付費準備基金積立金として計上いたしております。また、国・府・支払基金への過年度分の介護給付費負担金等の返還金として2,499万6,000円を計上いたしております。歳入では、平成21年度介護給付費の清算による追加交付分として、支払基金交付金659万1,000円を計上し、一般会計繰入金607万3,000円を減額し、前年度繰越金5,619万1,000円を計上いたしております。

以上が、平成22年度南丹市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）の内容であります。

次に、議案第73号、平成22年度南丹市簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）

につきまして、ご説明申し上げます。

平成22年度南丹市簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）は、既定の歳入歳出予算総額に歳入歳出それぞれ6,043万8,000円を追加し、歳入歳出予算総額を7億4,519万3,000円にしようとするものであります。

主な内容といたしましては、歳出では、一般管理費で消費税申告額の確定による消費税追加分として410万2,000円、施設管理費で地域経済対策事業として実施する日吉及び美山地区における老朽管更新及び水道施設の機器更新事業に4,710万円、基金費で基金への積立金923万6,000円を計上いたしております。歳入では、地域経済対策事業分繰入として一般会計繰入金で3,600万円、基金繰入金で596万9,000円、繰越金で1,846万9,000円を計上いたしております。

以上が、平成22年度南丹市簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）の内容であります。

次に、議案第74号、平成22年度南丹市下水道事業特別会計補正予算（第2号）につきまして、ご説明申し上げます。

平成22年度南丹市下水道事業特別会計補正予算（第2号）につきましては、既定の歳入歳出予算総額に、歳入歳出それぞれ4,798万2,000円を追加し、歳入歳出予算総額を28億8,958万2,000円にしようとするものであります。

主な内容といたしましては、歳出では総務費で受託工事費や維持管理のための修繕工事請負費などで948万2,000円を計上いたしております。諸支出金では、決算見込みによりまして下水道事業整備基金積立金3,850万円を計上いたしております。歳入では、繰入金で一般会計繰入金10万円、繰越金で4,298万2,000円、諸収入で受託工事負担金500万円を計上いたしております。市債では、事業費の精査により10万円を減額いたしております。なお、第2表、地方債補正におきましては、この変更をいたしております。

以上が、平成22年度南丹市下水道事業特別会計補正予算（第2号）の内容であります。

次に、議案第75号、平成22年度南丹市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）につきまして、ご説明申し上げます。

平成22年度南丹市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）は、既定の歳入歳出予算総額から、歳入歳出それぞれ2,624万4,000円を減額し、歳入歳出総額を4億3,145万6,000円にしようとするものであります。

主な内容といたしましては、歳出では後期高齢者医療広域連合負担金の保険料等負担金を3,224万4,000円減額し、保険基盤安定負担金では600万円を計上いたしております。歳入におきましては、保険料を4,000万円減額するとともに、保健基盤安定繰入金で600万円、前年度繰越金で775万6,000円を計上いたしております。

以上が、平成22年度南丹市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）の内容であります。

以上が、議案第68号から議案第75号の説明を申し上げました。何卒ご審議をいただき、可決、決定を賜りますようお願いを申し上げます。

#### 日程第4 議案第76号から議案第85号まで

○議長（井尻 治君） 次に、日程第4「議案第76号から議案第85号まで」を一括して議題といたします。

提案者からの提案理由の説明を求めます。

佐々木市長。

○市長（佐々木 稔納君） ただいま上程いただきました、議案第76号、平成21年度南丹市一般会計歳入歳出決算認定についてから、議案第85号、平成21年度南丹市上水道事業会計決算認定についてまでの10会計決算の認定を求める件につきまして、ご説明を申し上げます。

本議案につきましては、地方自治法第233条第2項並びに地方公営企業法第30条第2項の規定により、監査委員の審査に付したところ、審査意見書を平成22年8月23日付で提出をいただきましたので、地方自治法233条第3項並びに地方公営企業法第30条第4項の規定により、監査委員の意見書並びに関係書類を添えて、平成21年度南丹市一般会計歳入歳出決算ほか8特別会計歳入歳出決算並びに上水道事業会計決算の認定を求めるものであります。

平成21年度は市制施行4年目で、私の第一期目の最終年度ではございましたが、長年の悲願でありましたJR山陰本線の京都園部間の複線化が完成した記念すべき年でもあり、また市議会におきましては、議会定数も削減され22名となり、全市域一選挙区での市会議員選挙が実施されるなど、南丹市にとって合併以来の大きな変革の年でありました。平成21年度決算につきましては、市民税の法人分が前年度比で30%を超える減額となるなど、深刻な経済不況を反映する一面があるとともに、緊急経済対策による前年度からの繰越額や現年度の相次ぐ補正等の結果、平成20年度に比べ増額決算となりました。平成21年度は定額給付金や子育て応援特別手当の支給をはじめ、深刻化する有害鳥獣被害への対策事業、学校施設の耐震化工事、各種の緊急経済対策事業の実施など、多くの事業を実施することができました。そして10億円を超える経済対策各臨時交付金による充当や臨時財政対策債の発行額の増などもあり、経常収支比率が93.5%で、対前年度比4.2ポイント減、単年度の実質公債費比率が20.2%で1.3ポイント減となるなど、各財政指標が対前年度比で向上をいたしております。

それでは、平成21年度一般会計及び各特別会計並びに上水道事業会計決算の概要をご説明申し上げます。

まずはじめに、議案第76号、平成21年度南丹市一般会計歳入歳出決算につつまし

ては、歳入総額が234億5,981万5,260円、歳出総額が227億6,828万6,000円、歳入歳出差引額が6億9,152万9,260円、繰越明許費に係る翌年度へ繰り越すべき財源2億7,382万7,000円を差し引きました実質収支額は、4億1,770万2,260円でございます。

歳出の主な内容につきましては、議会費では、議員報酬等、一般職員給与費、議事録作成費、議会広報費のほか、議員活動費に支出いたしました。

総務費では、職員給与費や庁舎等の財産管理費をはじめ、美山観光交流センターの建設、移動通信用鉄塔施設整備事業、地域振興関連施設管理運営費、バス運行事業などの交通対策費、13,504世帯に給付いたしました定額給付金事業、山陰本線複線化整備補助金、市民の安心・安全対策としてのメール配信システムの構築、JR八木駅整備計画調査、市議会議員選挙等の選挙執行経費などに支出いたしております。

民生費では、心身障がい者及び母子世帯に対する福祉医療費支給事業や障害者自立支援法に基づく各自立支援給付事業、子育て支援の各祝金・手当支給事業、児童手当・児童扶養手当支給事業、保育所管理運営費、生活保護費支給事業、国民健康保険事業特別会計繰出金、介護保険事業特別会計繰出金、後期高齢者医療事業特別会計繰出金などに支出いたしました。

衛生費では、各種検診事業、予防接種事業、直営診療所管理運営費及び公設民営診療所施設管理助成事業などや公立南丹病院組合及び船井郡衛生管理組合負担金、ごみ袋等販売事業、簡易水道事業特別会計及び上水道事業特別会計への繰出金などに支出いたしました。

労働費では、緊急雇用創出事業及びふるさと雇用再生事業などに支出し、各種事業への失業者の雇用に努め、33名の短期雇用を創出することができました。

農林水産業費では、農村の多面的機能の維持向上を目的とした82の集落協定に対する中山間直接支払事業や独立行政法人森林総合研究所営・南丹区域農用地総合整備事業への負担金、森林整備を促進するための森林管理道開設事業、深刻化する野生鳥獣被害への総合対策事業などに支出いたしました。

商工費では、市内の就業機会の拡大を図り地域経済の発展を助長するための企業支援事業や、観光客の流入増加を図るための観光事業などに支出いたしました。

土木費では、道路・橋梁維持管理事業、道路除雪事業、準用河川板野川等河川改修事業、本町地区における物件移転補償、小山東町における保留地買戻し等の土地区画整理事業、栄小山東町線等の街路事業、住宅管理事業、土地取得事業特別会計・下水道事業特別会計への繰出金などに支出いたしました。また道路新設改良事業につきましては、19路線の改良・舗装工事を実施、さらに経済対策による国の補正予算の追加配分により、24路線の追加工事を実施いたしました。

消防費では、京都中部広域消防組合負担金、消防団活動を推進するための非常備消防費、消防水利や消防資機材整備事業などの消防施設費、美山地域での防災行政無線施設

設置工事費などに支出いたしました。

教育費では、スクールバス運行事業、小中学校及び幼稚園施設の改修や耐震補強工事、小中学校における校務用パソコンや電子黒板機能付きデジタルテレビの購入等の他、小中学校及び幼稚園における教育振興、施設管理等並びに社会教育施設・体育施設の管理運営費用、学校給食費などに支出いたしました。

公債費では、繰上償還金1億5,587万1,702円を含め、42億813万5,391円を償還元金・利子として支出し、平成21年度末市債現在高は316億1,668万7,545円となりました。

災害復旧費では、平成20年度・21年度の集中豪雨・台風等により被災した施設の復旧工事費等に支出いたしました。

以上が、平成21年度南丹市一般会計歳入歳出決算における歳出の主な内容であります。

次に、議案第77号、平成21年度南丹市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算につきまして、南丹市における国民健康保険の加入世帯数は5,238世帯、被保険者数は9,355人で、市の世帯数の約39%、人口の約27%となっております。歳入総額が36億9,471万5,888円、歳出総額が36億2,694万5,706円、歳入歳出差引額及び実質収支額は6,777万182円となりました。

次に、議案第78号、平成21年度南丹市老人保健事業特別会計歳入歳出決算につきましては、平成20年4月から老人保健制度が廃止され、後期高齢者医療制度に移行したため、移行前の平成20年3月以前の診療分の精算を行う会計となっております。歳入総額が5,475万422円、歳出総額が3,270万8,154円、歳入歳出差引額及び実質収支額は2,204万2,268円となりました。

次に、議案第79号、平成21年度南丹市介護保険事業特別会計歳入歳出決算につきましては、要介護（要支援）認定者1,695人に介護保険サービスを提供するとともに、介護予防等の地域支援事業等に支出し、歳入総額が29億6,146万6,895円、歳出総額が29億527万3,926円、歳入歳出差引額及び実質収支額は5,619万2,969円となりました。

次に、議案第80号、平成21年度南丹市市営バス運行事業特別会計歳入歳出決算につきましては、市営バス16路線中、スクールバス路線を除く、美山園部線、京北線、日吉ダム線の3路線の運行経費を支出いたしました。歳入総額が4,993万8,017円、歳出総額が4,603万2,741円、歳入歳出差引額及び実質収支額は390万5,276円となりました。

次に、議案第81号、平成21年度南丹市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算につきましては、給水件数6,091件、給水人口1万4,934人を対象に事業を実施し、歳入総額が7億4,628万7,596円、歳出総額が7億2,781万6,902円、歳入歳出差引額及び実質収支額は1,847万694円となりました。

次に、議案第82号、平成21年度南丹市下水道事業特別会計歳入歳出決算につきましては、公共下水道、特定環境保全公共下水道、農業集落排水、雨水排水の各事業に支出し、歳入総額が29億2,417万1,184円、歳出総額が28億2,118万7,625円、歳入歳出差引額が1億298万3,559円、繰越明許費に係る翌年度へ繰越すべき財源6,000万円を差し引きました実施収支額は、4,298万3,559円となりました。

次に、議案第83号、平成21年度南丹市土地取得事業特別会計歳入歳出決算につきましては、土地開発基金積立金、一般会計への繰出金、小山東町土地区画整理事業にかかる用地取得費に支出し、歳入総額・歳出総額ともに3億4,524万5,228円で、歳入歳出差引額及び実質収支額は0円となりました。

次に、議案第84号、平成21年度南丹市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算につきましては、南丹市における後期高齢者医療制度の被保険者数は5,919人で、市の人口の約17.1%となっております。京都府後期高齢者医療広域連合への負担金等に支出し、歳入総額が4億1,904万6,799円、歳出総額が4億1,128万9,240円、歳入歳出差引額及び実質収支額は775万7,559円となりました。

次に、議案第85号、平成21年度南丹市上水道事業会計決算につきましては、今後4年間の段階的な料金体系統一の初年度でございました。給水件数6,804件、給水人口19,703人を対象に事業を実施し、収益的収入額が4億4,205万4,730円、収益的支出額が4億1,247万5,620円となりました。資本的収入額が8,643万2,500円、資本的支出額が2億7,538万574円であり、資本的収入額から資本的支出額を差し引きました不足額1億8,894万8,074円につきましては、減債基金積立金を取り崩し、消費税及び地方消費税、資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金を以って補填をいたしました。

以上が、平成21年度一般会計及び8特別会計並びに上水道事業会計の決算の概要につきましてご説明をいたしました。

なお、決算書と合わせまして、主要な施策の成果説明書として事業報告書を提出しておりますので、参考にしていただければと存じております。

また、決算の内容につきましては、7月2日並びに7月8日から8月9日にかけて監査委員による審査を受け、その結果は審査意見書のとおりであります。

何卒、慎重ご審議の上、ご認定を賜りますよう、よろしくお願いを申し上げます。

-----  
**○議長（井尻 治君）** 以上をもちまして、本日の議事日程はすべて終了いたしました。

次の本会議は、9月7日午前10時より再開して、一般質問を行います。

本日は、これにて散会いたします。大変ご苦勞でございました。

**午前10時45分散会**